

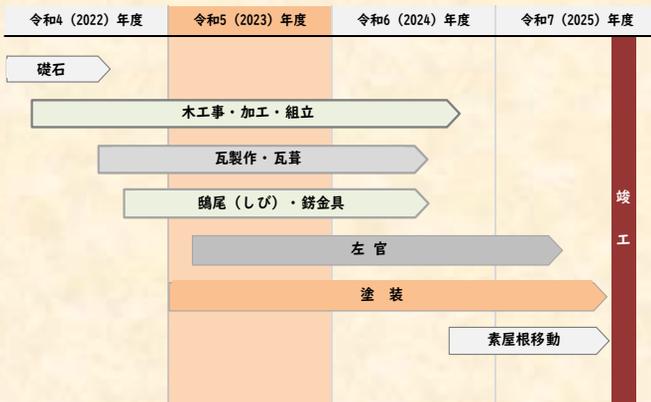
# 平城宮跡・東楼復原工事 現場だより 創刊号

奈良時代に今を感じる 伝統技能の継承現場

国営平城宮跡歴史公園は「古都・奈良の文化財の歴史的・文化的景観の中で、平城宮跡の保存と活用を通じて、“奈良時代に今を感じる”空間を創出する。」ことを目指し、整備が進められています。

公園内でも、ひときわ目を引くのが朱雀門、第一次大極殿(正殿)、大極門(南門)などの復原建造物。復原には古代建築の伝統技能を継承する様々な分野の多数の工匠の技・経験・知識が活かされており現在、東楼の復原工事が始まっています。

## 現場だより 創刊号



### 今、知りたい～現場進捗～

現在、大極門(南門)に続き東楼の復原工事を令和七年度の完成に向けて取り組んでいます。「現場だより」では、この東楼の工事現場より「今、何が行われているか」を定期的にお知らせします。

### さぁ行こう！～魅せる!現場～

毎週、火曜日に現場見学ガイド～魅せる!現場～を開催(10名～団体向け)。現場内で宮大工をはじめとする伝統技能職人の仕事に触れる可能性もあります。ご興味のある方は下記サイトで申込みを受けつけております。



### 今後の展望

本事業に関係するご案内・ご紹介、現場の作業状況報告、見学会後の報告等を定期にお知らせします。

### 編集者紹介

編集長(京都営繕事務所長 橋本)

「近鉄奈良線の大和西大寺と新大宮の間、車窓から見えるのが、東楼の工事現場の覆い(=素屋根)です。この現場だよりを通じて、随時、車窓からは見ることのできない覆いの中の様子を発信していきますので、よろしく願います!」

■現場見学ガイド ～魅せる!現場～  
～2024年12月末※(終了時期未定)

■申込みサイト

<https://www.kkr.mlit.go.jp/kengaku/moushikomi/moushikomi.html>

見学申込み



京都営繕事務所



■近畿地方整備局 京都営繕事務所

〒606-8395

京都市左京区丸太町通川端東入ル東丸太町3-4-12

【お問い合わせ】

E-Mail: kkr-soudan-kyoei@milt.go.jp